

単元名	表現	配当時間	6時間
単元の目標	(1) 互いのよさを認め合い、協力して練習や発表ができるようにする。 (2) 表したい内容にふさわしい動きを工夫することができる。 (3) 探検したい空想の世界から題材を選び、その多様な場面をとらえて即興的に表現したり、表したい感じを中心にひと流れの動きを工夫したりして表現できる。		
単元を構想する上での留意点	表現運動は、自己の心身を解放し、リズムやイメージの世界に浸り、なりきって踊る楽しさを味わうとともに、互いの違いやよさを生かし合い、仲間と交流して踊る楽しさや喜びを味わうことができる運動である。 中学年の児童は、多様なものへの探求心が旺盛でエネルギーに活動する時期でもある。そのため表現に関しては現実的な題材よりも、空想の世界で未知の想像が広がる題材の方が関心も高く魅力的である。 そこで、本単元ではいろいろな動きが工夫でき、簡単なストーリーが作れるものとして探検を選んだ。恐ろしいところ、楽しいところ、不思議なところなどを、自由にイメージを広げながら踊る楽しさを味わわせる。		
単元展開例			
準備	軽快な曲：「はれたらいいいね」（ドリームズカムトゥルー）「シェイク」（スマップ） 探検のイメージがわく曲：「小学校ダンス中学年向き」（CD番号COCG-6538） 「ダンス学習法・エチュード」（CD番号COCG-6544） 「惑星」（富田靖夫）「動物」（効果音大全集）など カセットCDプレーヤー、イメージカード用画用紙（八つ切り画用紙を半分に切った大きさ）、太ペン、模造紙、学習カード など		
学習活動	留意事項など		
1 表現運動の学習のねらいと内容を理解し、学習の進め方について見通しをもつ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習のねらいや進め方について知る。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ワクワクドキドキする不思議なところへ出かけ探検しよう</div> </li> <li>○ <u>リズムにのって体ほぐしの運動</u>をする。</li> <li>○ どんなところへ探検に出かけたいか話し合う。  <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>・海底</div> <div>・地底</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>・宇宙</div> <div>・体の中</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>・ジュラシックパーク</div> <div>・ジャングル</div> <div>など</div> </div> </li> <li>○ 探検に出かけたところにあるワクワクドキドキするものを<u>イメージカード</u>に書く。  <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>・ターザンロープ</div> <div>・つり橋</div> <div>・雷</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>・落とし穴</div> <div>・くもの巣</div> <div>・宇宙人</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>・人食い鮫</div> <div>・噴火</div> <div>・嵐</div> <div>など</div> </div> </li> <li>○ イメージカードを使った即興表現の方法を知る。</li> <li>○ イメージカードを裏返して、床に広げる。</li> <li>○ 床に広げられたイメージカードをめくりながら思いつくまま踊る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想像の世界へ探検に出かけることを話し、意欲を高める。</li> <li>・初回なので時間を十分にとって心と体をほぐすようにする。</li> <li>・アップテンポな音楽に合わせて行う。</li> <li>・恐ろしいところ、楽しいところ、不思議なところなどどんなところでもよい。想像力をはたらかせて、楽しくたくさん出させる。</li> <li>・八つ切り画用紙を半分に切ったものと太ペンを配布し、カードを児童とともに作る。絵が入るとさらにイメージがよく湧く。</li> <li>・床に広げられたカードをめくり、そのカードからイメージされるものを思いつくまま踊ることを知らせる。</li> <li>・体育館の床全体にカードを裏返して広げる。</li> <li>・探検のイメージが湧く曲を流す。</li> <li>・カードをめくって見たら、元通り裏返して置き、思いつくまま踊らせる。</li> <li>・カードからカードへ移動する際は、前のカードの動きを繰り返しながら次のカードへ移動させる。</li> <li>・動きにくいものはパスして、次のカード</li> </ul>		

<p>2~3 いろいろなところへ探検に出かけ、即興表現で楽しむ。（ねらい11）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○リズムにのって体ほぐしの運動をする。</li>   <li>○床に広げられたイメージカードをめくりながら思いつくまま踊る。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人で</li> <li>・2~3人で</li> </ul> </li> <li>○2~3人グループをつくり、気に入ったカードを1枚選んでひと流れの動きにする。</li>   <li>○ペアグループで見せ合い、アドバイスをする。</li>   <li>○反省し、まとめをする。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しかったこと</li> <li>・友達のよい動き</li> </ul> </li> </ul> <p>4~5 表したい感じが強まるよう工夫し、小作品にして踊って楽しむ。（ねらい12）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○リズムにのって体ほぐしの運動をする。</li> <li>○探検に出かけたい場所別にグループを作る。</li>   <li>○探検マップを作る。</li> <li>○探検マップの中に、自分たちが通る道筋をかきこむ。</li> <li>○探検マップの道筋に合わせて、グループで踊る。</li> <li>○一番表したいところがよくわかるように動きを工夫する。</li>   <li>○ペアグループで見せ合い、アドバイスをする。</li> <li>○反省し、まとめをする。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・動きの工夫</li> <li>・次時のめあての把握</li> </ul> </li> </ul> <p>6 発表会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発表する順番を決める。</li> <li>○グループごとに作品を踊りこむ。</li>   <li>○発表会をする。</li> <li>○単元のまとめをする。</li> </ul>	<p>へ移動させてよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アップテンポの音楽に合わせて自由に踊ったり、毎時間違うペアと自由にかかわって踊ったりすることで踊りの世界に入り込みやすくさせる。</li> <li>・探検のイメージが湧く曲を流す。</li> <li>・動きを誇張し、体いっぱいを使って顔までなりきって踊るよう助言する。</li> <li>・始めと終わりのポーズを決め、その間に中心になる動きを繰り返して入れて、ひと流れの動きを作ることを知らせる。</li> <li>・2時と3時はグループのメンバーを変えて組ませる。</li> <li>・2グループでペアグループを作り、互いに見せ合って、相手グループのよい動きや改善するとよい点などについてアドバイスさせる。</li> <li>・イメージ豊かな動きをしてしたり、動きのかけ合いかができていたりするグループを紹介する。</li>   <li>・人数が多いグループはその中で分けるなどして人数を調整する。</li> <li>・1グループに模造紙1枚と太ペンを渡し、イメージの湧くまま、絵や言葉を入れて自由に探検地図を描くよう助言する。</li>   <li>・ダイナミックで、メリハリのある動きにさせる。場面が急変するお話にしたり、スローモーションやコマ送りなどリズムを変えたりすると動きに変化が出る。</li> </ul> <p><b>評</b>協力して練習したりよさを認め合ったりする活動を通して、「関心・意欲・態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よい作品の観点を知らせ、その観点を意識して練習させる。</li> <li>・よい作品の観点           <ul style="list-style-type: none"> <li>正面がはっきりしている</li> <li>場所を広く使っている</li> <li>楽しく精一杯踊っている</li> <li>目、首、背中、手、足、指などを意識して動かしている</li> </ul> </li> </ul> <p><b>評</b>発表会を通して、「思考・判断」「技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感想の発表や、学習カードによる自己評価などをさせる。</li> </ul>
--	---

